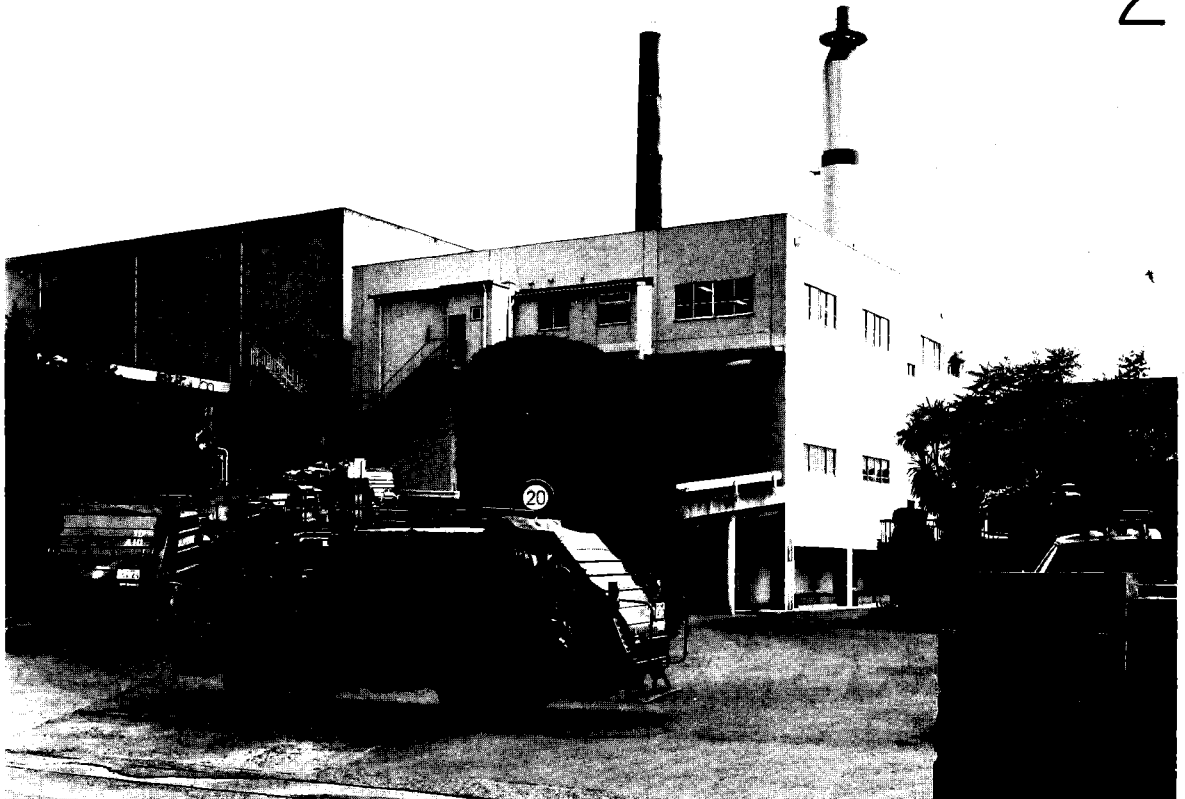


柳泉園NEWS

りゅうせんえんニュース

1984. 7. 1 SUMMER VOL. 2



(柳泉園組合正門から)

環境を生かし調和のとれた施設を目指しています。

当組合の昭和59年度の仕事をすすめる予算(当初予算)が決まりました。総額は37億879万円で、昨年と比べて18億3,464万円(97.9%)増となっています。これは今年度に、昭和58年度を初年度とする3ヵ年継続事業であるごみ処理施設建設工事費などが含まれていることによります。特に本年は、ごみ処理施設工事の最盛期にあたり、多額の財源を要するので、より効率的な施設の運営を行い「市民の快適な生活環境づくり」に寄与致したいという基本的な観点にたつて予算が編成されております。昭和58年7月より建設が始まったごみ処理施設は当組合の北側、約6,000平方メートルに建設するもので、公害の防止はもちろん、周辺環境を十分考慮した調和のとれた施設を目指しています。し尿処理関係については、かねてより、工事を進めております、荒川右岸東京

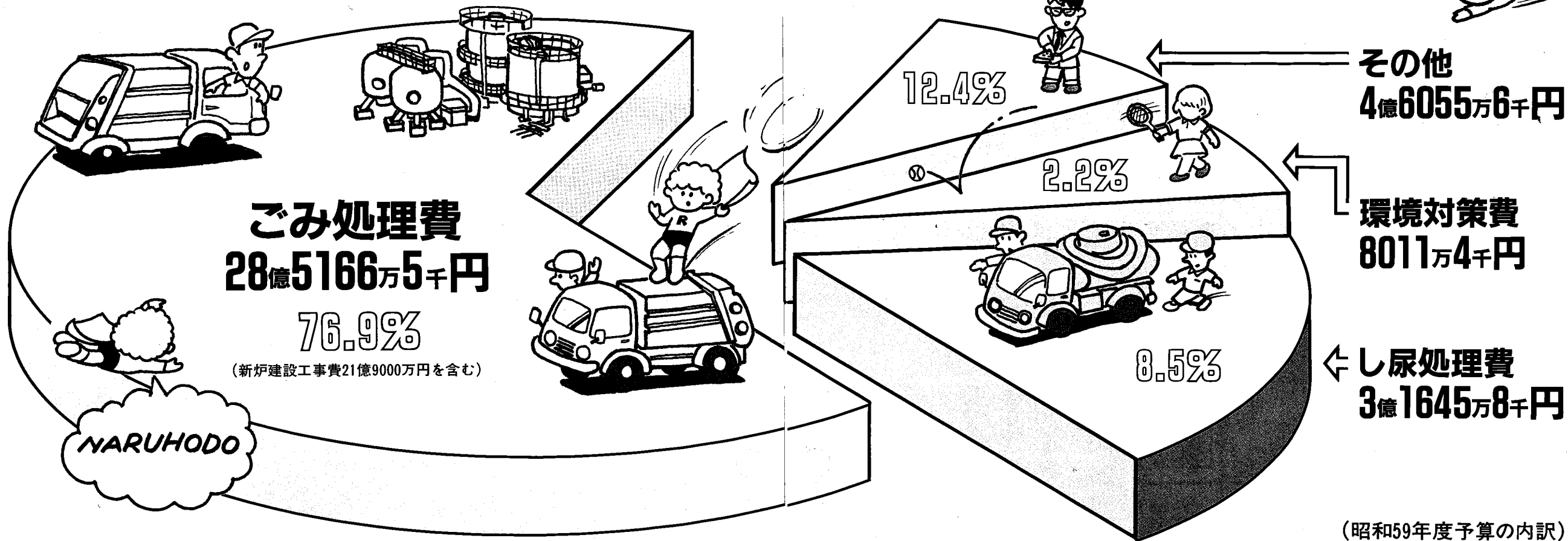
流域下水道事業の進捗に伴い、年々、し尿の搬入量が減少傾向にあるため、今年度からはひとつの工場(200キロリットル/1日)で、し尿をすべて処理するようになり、合理化も進めつつあります。環境対策のひとつとして、ご要望のあった温水プールの建設につきましては、昭和60年度から建設に着手できるように事務を進めており、今後、組合を市民の健全なレクリエーション、憩いの場として提供致したく、山林の公園化や、植樹等を考えております。快適な生活環境を守るため、清掃事業に創意工夫をこらし、市民の期待に応える事業運営に積極的に取り組んでまいります。市民の皆様も身近な清掃問題について、なお一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

柳泉園組合管理者 都丸哲也

予算はこうして役立てています。

RYUSENEN NEWS

総額 **37億879万3千円**



昭和59年度予算の総額は、37億879万3千円です。この予算を歳出予算の項目順に説明いたしますと、次のとおりです。

- 議会費
組合議会を運営する経費として725万4千円。
- 総務費
組合の共通する事務に要する経費として1億3566万2千円。
- ごみ処理費
ごみ処理施設の運転経費と各施設の定期点検整備な

どに6億6166万5千円。新炉（昭和60年度完成予定、240t/日）の建設工事費として21億9000万円。この建設工事には、国庫補助金9億1800万円、都補助金6885万円、組合債（借入金）10億8120万円、一般財源1億2195万円が財源（歳入）として予定しております。

- し尿処理費
今年度予想する搬入量の約225kl/日を処理するための運転経費、コンポスト関係施設の定期点検整備などに3億1645万8千円。

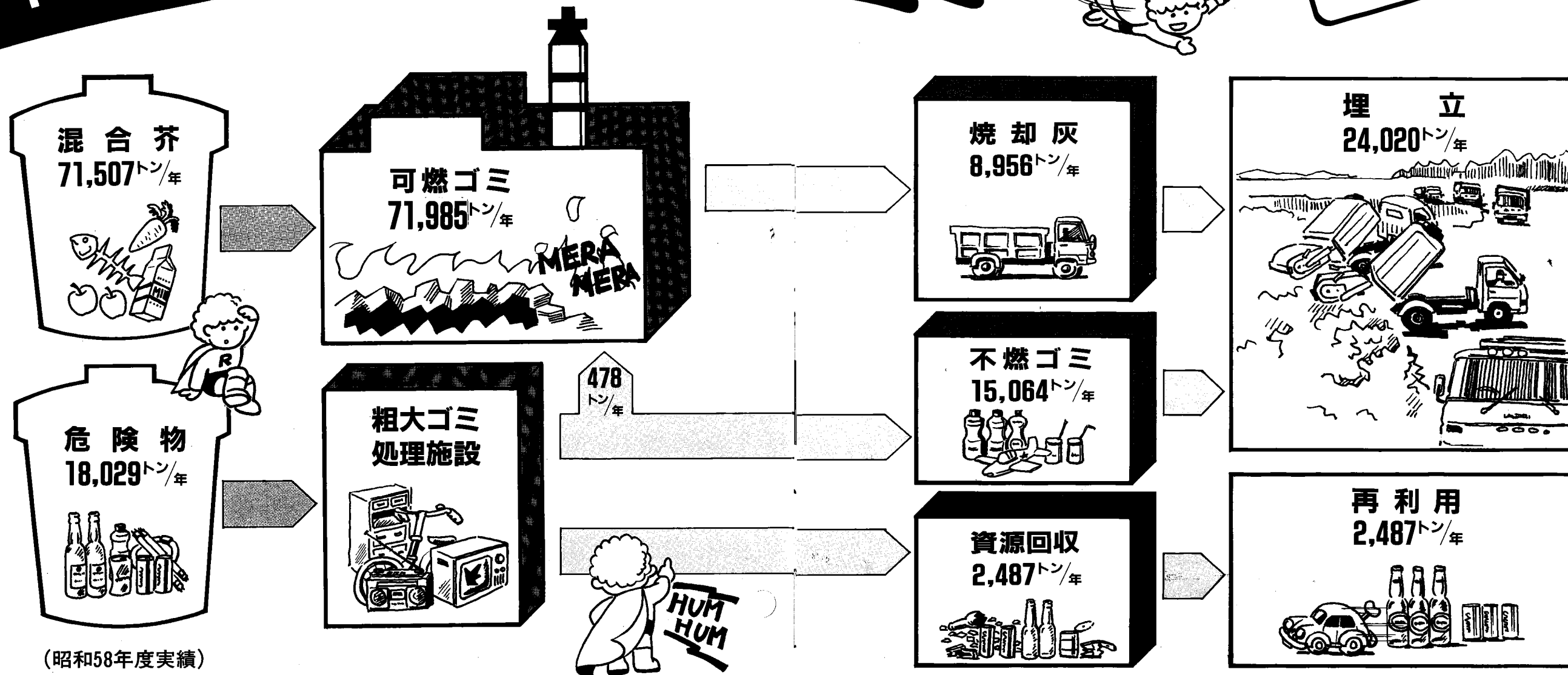
- 環境対策費
野球場、テニスコートなど体育施設の維持経費と施設周辺整備に要する経費。更にごみ処理施設、し尿処理施設の運転状況を分析（大気、水質等）する経費に8011万4千円。
- 公債費
組合債（借入金）の返済として元金1億7133万2千円、利子8529万3千円。
その他（予備費等）6101万5千円となっております。

☆歳入 (単位：千円)

款	金額
1. 分担金及び負担金	1,206,681
2. 使用料及び手数料	61,687
3. 国庫支出金	918,000
4. 都支出金	68,850
5. 財産収入	6,394
6. 繰越金	70,000
7. 諸収入	295,981
8. 組合債	1,081,200
歳入合計	3,708,793

1年間のゴミの量と流れを追跡

RYUSENEN NEWS



(昭和58年度実績)

- 当組合では、4市から出る、ごみを燃したり、埋め立て地へ運んだりして処理をします。
- ごはんの食べのこし・紙くず・木くずなどの『燃やすごみ』は、混合芥といい、可燃ごみとして、焼却施設で燃やします。焼却施設では、昭和58年度の実績で、一日に240トン（収集車で約240台分）のごみを燃やしており、燃やしたあとの灰が30トンほど出ます。灰になるまでの時間は、連続式きかい炉（IH式RC炉）で、一時間とすこしかかります。
- この灰と、『燃やさないごみ』は、都下日の出町

にある広域処分場に埋めます。『燃やさないごみ』の中には、かん・ビン・鉄のほか、プラスチック・ビニールなどの『燃やしてはいけないごみ』も入ります。組合には、これらのごみが、危険物として、一日60トン持ちこまれますが、この中からかん・ビン・鉄などは、有効資源として回収し、プラスチックやビニールは、燃やすと高い温度になって、炉の内部をいためるので、埋め立て処分をします。

●処分場には、地元住民との協約によって、粗大ごみ（家具や家電品など）は、破碎したのちに、持ち

こんでおります。また有害物（乾電池・蛍光管・体温計など）は、本年4月以降、組合にて保管しており、処分方法については、東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合が、中心となって、鋭意研究を進めております。

●ごみ処理のしごとは、自然（空気や水など）をよごさないように注意しながら行っています。

三二解説

○BOD○

生物化学的酸素要求量。水がどの程度汚れているかを示す基準。水が汚れていれば、有機物も多く、それだけバクテリア分解に必要な酸素の量もふえる。5ppmで河川は自浄能力を失い10ppmを越すと水はドブ川となる。



doing

スポーツ&ウォーキング



あたらしく誕生した「あずま屋」

武蔵野の緑が光をすいこんで、青々と光り輝く盛夏が訪れてきました。

今年、柳泉園ではテニスコート裏に、風

情豊かなあずま屋が登場しました。スポーツで思いきり、汗をかいた後のひとやすみに、また駐輪場からコートまでの木々に囲まれた

遊歩道を散策した後の小休憩にどうぞ。

また、更衣室も設備されておりますので、お気軽にご利用下さい。

☎0424-73-3121

へ申し込んで下さい。



- 野球場 4/1~11/30まで。¥1000/2H
- プール 7/7~9/9まで。¥100円(大人) ¥60(学生) ¥50(子供)/2H
- テニス 4/1~11/30まで。¥500/2H (冬期中も可能)

Message

組合からのお願い

柳泉園組合から、皆さまにお願いがあります。

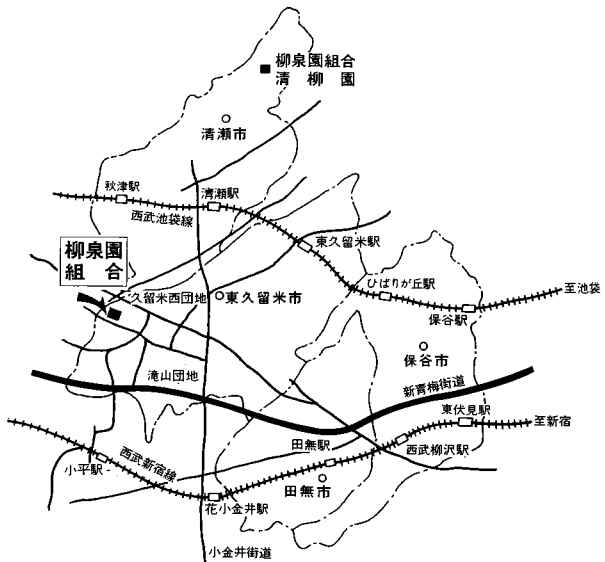
1.ごみは、できるだけ出さないように心がけて下さい。ごみを処理するには大変お金がかかるのです。当組合だけでも1ト処理するのに約12,000円かかります。それに収集、運搬費を加えると1ト処理にあたり約26,000円になります。ごみが少なくなるとこの費用が他の行政費用に回すことができます。

2.ごみを出す時は「燃えるごみ」「燃えないごみ」に必ず分けて出すようにして下さい。このことを守っていただかないとごみ焼却炉を痛めたり、公害発生の要因となるため、この防止にもまた費用がかかります。

また、構成4市では有害ごみの回収も分別収集あるいは電気店等の拠点収集方法で市民の皆様をお願いしています。これらの点についてより一層のご協力をお願いいたします。

次回には、新炉のご案内、58年度の決算報告等についてお知らせしたいと思います。

ここが柳泉園です。



管内人口

(S.59.4.1現在)

世帯数 114,788 世帯

人口 329,057 人